

航空技術で交流 ビジネス展開へ ブラジルで意見交換

県訪問団

【サンジョゼドスカ
ンポス＝浜松総局・山
本淳樹】ブラジルに滞
在中のペルー・ブラジ
ル静岡県訪問団は28
日、サンパウロ州サン
ジョゼドスカンポスを
訪れた。川勝立太知事



らがブラジル航空技術
大(ITA)と航空機
メーカー・エンブラ
エ社の幹部と相次いで
会談し、学術交流の推
進や今後のビジネス展
開について意見を交わ
した。

ITAは、フジドリ
ームエアライズ(静
岡市)が機材を使用す
るエンブラエル社など
の航空産業に数多くの
人材を輩出している。
2016年には静岡理



プレゼンテーションを聞くブラジル航空技術大と静岡県の関係者＝28日午前、ブラジル・サンジョゼドスカンポスの同大

工科大、東海大と学術
交流に関する覚書を結
んだ。アンデルソン・
コヘイア学長、エンブ
ラエル社創業者オジ
レス・シルバ氏らとの
会談で、川勝知事は「ト
ヨタ、ホンダ、スズキ
などの発祥の地である
静岡県内には数多くの
メーカーがある」と紹
介。技術力を持つ県内
企業をアピールした。
覚書に基づく大学間交
流の一環で静岡理工科
大の学生1人が18年か
ら約1年間、ITAに
留学することが決まっ
たと説明した。

航空機部品の製造な
どを手掛ける県内4社
と静岡理工科大、東海
大の関係者が参加した
経済学術交流団も、I
TAとエンブラエル社
を同時に訪れた。プレ
ゼンテーションで技術
などを紹介し、将来的
なビジネス展開への道
を探った。
ペルー・ブラジル県
訪問団は全日程を終
え、サンパウロから帰
国の途に就いた。